

令和2年度 立川市立松中小学校 授業改善推進プラン 第5学年

日常の学習の様子 ○成果 ●課題		目指す授業の改善計画
国語	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●語彙を増やすために、学習した漢字を作文やノートの中で意図的に活用する場面を増やす必要がある。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●相手に伝わるように話したり、相手の意図を考えながら聞いたりするための指導が必要である。 ●文章全体の構成を考えたり、自分の感じたことを「書く」指導が必要である。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○読書にすすんで親しむ様子が多く見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分からない言葉は辞書で調べたり、学習した漢字を文章の中で使ったりできるような指導をする。 ・スピーチや対話、話し合い活動などを取り入れる。 ・書くためのヒントになるような表現や言葉を提示し、書くことにつまずきがちな児童を支援する。 ・さらに読書に親しむようにオススメの本紹介を取り入れる。
社会	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○資料を調べ、自分の知りたい情報にアクセスする技能を身に付けている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●資料の読み方を身に付けさせ、比較・関連付けて読み取る見方考え方を育てる必要がある。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○社会事象に関心をもっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書のみならず、資料集や地図帳、タブレットPCの活用を取り入れた授業にする。 ・資料から分かることを関連づけて考えるよう指導する。 ・日常的に社会の出来事に興味をもつようニュースを話題にする。
算数	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●計算力(特に割り算)をより伸ばしていく必要がある。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●文章問題で「何を問われているかを意識して問題を読む力」を育てる必要がある。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●問題をすぐに諦めず、粘り強く取り組む態度を伸ばす必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝学習に東京ベーシック・ドリルを活用し、時間を区切って計算練習をする。 ・立式の際は、何を求める問題なのか考え、表や数直線を書いてから式に表す。児童同士で説明し合う場面を増やす。 ・正解した問題数を増やし、自己肯定感を高める。
理科	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○知識の定着はある。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●問題に対し、予想をたてたり解決方法を発想したりする力を伸ばす必要がある。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○主体的に問題を解決する態度はある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学期末に復習の時間を設け、確実な知識の定着を図る。 ・既習事項を基にして予想を立てたり、筋道を立てて自分で考えたりする時間を多く設ける。 ・具体的な生活の場面を想像する場面を多く設ける。
外国語	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○相手が何を伝えようとするのか理解することはできる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●習得した技能を活用することに課題がある。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●積極的にコミュニケーションを取ろうとする児童はいる反面、消極的な児童もいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語を聞く回数を多く設定し、英語を聞き取る耳をつくるよう努める。 ・活動の中で、互いに会話しなければならない状況をつくり出し、会話することが楽しいと思わせるようにする。 ・さまざまなゲーム・アクティビティ・発音練習を取り入れ、児童に自信をもたせる。
音楽	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●楽器の正しい演奏方法を理解し、基本的な技能を身に付けられるよう指導の工夫をする必要がある。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●音楽表現をする際に、曲想や曲の特徴を感じ取り、自分たちで表現の工夫を考え実践できるよう指導の工夫をする必要がある。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○リズムを重ね合わせたり、音を重ね合わせることに對して興味をもち、主体的に活動している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の実態に合った学習課題を用いて、楽器演奏の面白さを感じ取りながら技能の習得できるようにする。 ・拡大楽譜と付箋を使用し、児童同士の意見交流ができるようにする。
図工	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○前学年までに学習した用具の基本的な扱い方を身に付けている。 ●材料や用具を活用して、創造的につくったり表したりできるよう指導していく必要がある。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●造形的な特徴を基に自分なりのイメージを表す力を身に付けさせることが必要である。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○つくりだす喜びを味わい、主体的に表現したり鑑賞したりしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電動糸のこぎり、針金、絵の具などの基本的な扱いに慣れ、自分の表したいものが表せる喜びを味わわせていく。 ・色の暖かさや形の柔らかさなどの感じを用いて、自分なりのイメージを表すことの面白さを味わわせる。 ・自分の活動の価値に気付かせ、自己肯定感を高めるとともに、多様な表現を互いに認め合える雰囲気育てる。
家庭	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学んだ知識の確実な定着に課題がある。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●自分が見いだした課題を解決する力をさらに伸ばしていく必要がある。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活をよりよくしようと工夫する態度が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に復習する時間を授業中に設定する。 ・解決方法のアイディアを交流する時間を設定する。 ・習ったことを実際に家で使うよう、声かけをする。
体育	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各運動での技能における個人差が大きい。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●児童が考えながら課題解決に向かう力をさらに高める必要がある。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○意欲的に授業に臨む児童が多い。 ●児童が安全に練習しようという意識をもたせることが必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・VTR・タブレットPC等も活用し、運動ポイントがよく分かるように工夫する。 ・学習の流れ、めあてを明確に示すとともに、学び合いや励まし合いができるような場面設定をする。 ・日常的に運動する習慣を付けるような声かけをする。 ・安全に運動することの必要性を伝えたり、自分たちで安全に運動したりするためにどうしたら良いのか考えたりする場面をもつ。